

滋賀県道路整備アクションプログラムの見直しについて

1. 道路整備アクションプログラムと地域ワーキング

道路整備アクションプログラムは、将来10年間の具体的な道路整備計画です。

今年度は、「滋賀県道路整備アクションプログラム2008」の前期5箇年(H20~H24)の最終年にあたるため、昨年度改定した「滋賀県道路整備マスタープラン(第2次)」および「客観的評価マニュアル(H23)」に基づき、見直しを行うこととしました。

このアクションプログラムの見直しに伴い、県下8地域に、有識者、公募委員等からなる「地域ワーキング」を設置しています。この地域ワーキングでは、各地域における課題の抽出や、その課題を踏まえた今後の道路整備について、提言をいただくこととしています。

(アクションプログラムの見直しスケジュール)

平成24年 8月	第1回地域ワーキング開催
平成24年 9月	第2回地域ワーキング開催
平成24年 10月	第3回地域ワーキング開催(予定)
平成25年 3月	アクションプログラム2013策定・公表(予定)

2. 地域ワーキングにおける検討内容

- ・第1回地域ワーキング
地域の道路や交通の現状を把握し、課題を抽出する。
- ・第2回地域ワーキング
客観的評価マニュアル(改築事業)における「地域の重点項目」を選定する。
- ・第3回地域ワーキング
今後の道路整備について提言をいただく。

3. 各地域で選定した重点項目

各地域	地域の重点項目
大津土木事務所管内	3⑤ バス路線の整備
	4④ 防災総点検要対策箇所の改善が図れる整備
南部土木事務所管内	3③ 著しい渋滞を緩和できる整備
	3④ 通学路等の整備
甲賀土木事務所管内	2② I. Cや鉄道駅へのアクセス道路の整備
	3④ 通学路等の整備
東近江土木事務所管内	2⑨ 工区の起終点が共に改良済みの道路の整備
	3④ 通学路等の整備
湖東土木事務所管内	2② I. Cや鉄道駅へのアクセス道路の整備
	3④ 通学路等の整備
長浜土木事務所管内	2⑤ 優れた自然環境、歴史的資源や観光資源等の周辺道路の整備
	3④ 通学路等の整備
長浜土木事務所本木之本支所管内	2⑧ 大型車のすれ違い不能の解消が図れる整備
	4④ 防災総点検要対策箇所の改善が図れる整備
高島土木事務所管内	3⑥ 地域にとって唯一の道路の整備
	4③ 緊急輸送道路の整備

【地域の重点項目の選定】

評価項目	点数配分	
I 必要性		
1 上位計画や地域振興計画の位置付け (2点)	2.000	
①市町村合併支援道路整備計画の位置付け	0.545	5項目
②地域振興の計画に位置付け	0.364	
③「渋滞対策プログラム」に位置付け	0.727	
④地域高規格道路の整備	0.182	
⑤都市計画道路の整備	0.182	
2 地域活性化の支援 (2.5点)	2.500	
①主要な公共施設等の周辺道路の整備	0.250	9項目
②I、Cや鉄道駅へのアクセス道路の整備	0.250	
③物流の効率化を支援する道路の整備	0.250	
④大規模な商業施設の周辺道路の整備	0.250	
⑤優れた自然環境、歴史的資源や観光資源等の周辺道路の整備(①との重複除く)	0.250	
⑥鉄道や道路との立体交差化を図る整備	0.750	
⑦交通不能の解消が図れる整備	0.500	
⑧大型車のすれ違い不能の解消が図れる整備(⑦との重複除く)	0.250	
⑨工区の起終点が共に改良済みの道路の整備	0.250	
3 よりよい生活環境の確保 (2.5点)	2.500	29項目
①交通事故の発生率を低減できる整備	0.250	8項目
②高齢者や身体障害者等の移動の円滑化を図る歩道等の整備	0.500	
③著しい渋滞を緩和できる整備	0.375	
④通学路等の整備	0.375	
⑤バス路線の整備	0.250	
⑥地域にとって唯一の道路の整備	0.250	
⑦救急病院や主な福祉施設等の周辺道路の整備	0.375	
⑧無電柱化を推進する道路の整備	0.125	
4 信頼性・防災性の向上 (2.5点)	2.500	
①異常気象時の事前通行規制区間の改善が図れる整備	0.625	5項目
②雪寒地域内の第1種除雪路線の整備	0.417	
③緊急輸送道路の整備	0.625	
④防災総点検要対策箇所の改善が図れる整備	0.625	
⑤連結許可を取得した追加ICへのアクセス道路の整備	0.208	
5 他事業と併せた一体的整備 (0.5点)	0.500	
①高速道路や直轄国道整備に併せた整備	0.500	2項目
②その他の公共事業に併せた整備(①との重複除く)	0.333	
II 走行改善効果 (0.5点)	0.500	
III 進捗状況 (2点)	2.000	
IV 事業熟度 (0.5点)	0.500	
V 地域特性 (2点)	2.000	
合計	15.000	

必要性29項目の中から、地域の意見を踏まえて重点項目(2項目以内)を選定し、「V 地域特性」において加点評価(最大2点)する。